

栄養管理部 栄養指導管理室

■ スタッフ

部長	伊藤 正明
管理栄養士	
病院長顧問(管理栄養士)	1名
常勤(管理栄養士)	2名
非常勤(管理栄養士)	3名

■ 部門の特色・業務内容

糖尿病、肝疾患、腎疾患、高コレステロール血症、肥満、高血圧、胃・腸疾患、先天性代謝異常症、癌化学療法、術前術後の栄養管理など、病態が1人1人違うように、食事療法もそれぞれ異なります。

栄養指導管理室では、専任の管理栄養士6名が、患者さん1人1人の栄養アセスメントに基づいて栄養指導を継続的に実施し、オーダーメイドの栄養療法によって治療効果を上げています。特に三重大学は栄養指導に理解のある医師が多く、栄養指導件数は年々増加しています。

1. 栄養指導

1) 個人指導

管理栄養士が専用指導室にて、患者さんご家族の方に、病状にあわせわかりやすく指導しています。

指導日：月～金曜日 8:30～17:00

(祝日・年末年始を除く)※予約制、随時(要相談)もあり

2) 集団指導

医師を中心としたチーム医療体制で運営しております。

- ・糖尿病教室(月2回)
- ・肝臓病教室
- ・両親学級(毎週水曜)
- ・膵がん教室(隔月)

膵がん教室のアンケート結果より患者の家族との交流についての要望が高かったことから教室終了後に茶話会を定期開催しています。



図1 手作りスイーツと教室の様子



図2 教室の様子(肝臓病教室:テーマ「サルコペニア」)

3) グルメディカル教室

今年度より開始されたグルメディカル教室では、医療と食事をテーマに、医師がセミナーを、管理栄養士が実演調理を行っています。調理実習、医師同席の試食会を通じて家庭での食事療法のサポートができる教室として、アンケート調査結果からも好評を得ています。



図3 管理栄養士による実演調理

(1) 現在開催中のグルメディカル教室

肝臓病/膵がん/乳がん/高血圧/減塩/メタボリックシンドローム(脂質異常症/糖尿病/高血圧)/腎臓病/腎移植/肥満

(2) 院外からの特別講師によるグルメディカル教室の開催

今年度のグルメディカル教室では特別講師として、志摩観光ホテルの宮崎料理長顧問(図4左)、三重県立相可高等学校の村林新吾先生(中央)、中医薬膳師・料理研究家の村岡先生(右)をお招きしました。



図4 特別講師



図5 グルメディカル教室のメニュー例

(3)グルメディカル教室の効果

参加者を対象としたアンケート結果では、92%が大変満足/満足との回答を頂きました。

対象:平成27年度開催グルメディカル教室(全32回)
アンケート回収率 98.1%(542/552人)

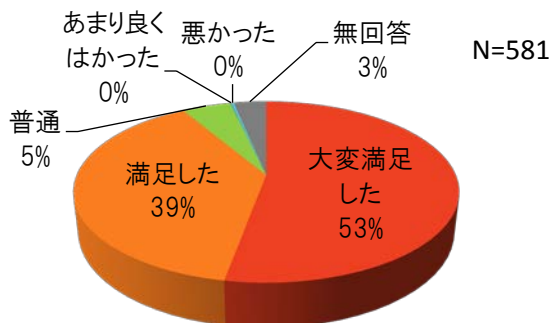


図6 グルメディカル教室の満足度

また、教室の参加前後での病気に対する気持ちについて、フェーススケールで評価した所、有意な改善がみられました。

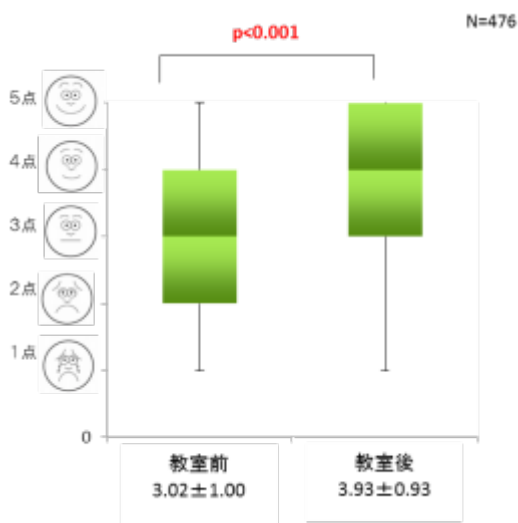


図7 教室参加前後での病気に対する気持ち—5段階フェーススケール評価—

2. 栄養アセスメント

1) 体内成分測定(InBody720、InBody S10)

栄養指導前の栄養評価として、体組成測定を採用しています。体重だけでなく体脂肪量、骨格筋肉量、筋肉バランス、内臓脂肪、浮腫の程度の測定を行っています。



図8 体組成計、測定結果用紙

2) 間接熱量計(エアロモニタ、フィットメイト)

呼吸商(RQ)を測定し、入院患者に対する術前術後の的確な栄養評価、外来患者では基礎代謝や消費エネルギーを加味した栄養評価を実施しています。

3. NST・チーム医療

1) 消化器肝臓内科NST回診(毎週)

消化器肝臓内科カンファレンス(毎週水曜日)
また、肝臓病教室、肝臓病治療食教室は医師、管理栄養士、薬剤師、看護師のチーム医療として運営しています。

2) 腎移植・栄養カンファレンス(毎月)

腎泌尿器科医師、移植コーディネータ看護師、管理栄養士で月1回、腎臓移植レシピエント及びドナーの栄養治療方針についてカンファレンスを行っています。

3) 腎臓内科・栄養カンファレンス(隔月)

腎臓内科医師、管理栄養士が隔月で腎疾患患者の栄養治療についてカンファレンスを行います。

4. レストランプロジェクト

12F 中華レストランヘルシーメニュー監修

大学病院の栄養管理においては、複雑な合併症を伴う慢性疾患、周術期・癌患者の栄養維持など入院日数の短縮から特に外来への連携が重要であることから、外来で気軽に治療食を利用できるよう、2012年1月より減塩ヘルシーメニューを導入しました。

中華料理の特性を生かしながら、減塩でも美味しい組合せと、低カロリーでも満足感が得られるメニューを提供しています。ヘルシー日替弁当は、現在11種類が提供されています。



図9 ヘルシー日替弁当K (485kcal 塩分2g)

7.その他

1) パープルリボン in 津 2015

肺癌撲滅市民公開講座「パープルリボン in 津 2015」では、12F レストラン四韓折々の協力を得て、“パープルパン”を作成しました。今年から平治煎餅とパープルリボンとのコラボレーションで作成したパープル煎餅も販売しました。



図10 パープルパン/平治煎餅・栄養食事相談ブース

実績

1)平成27年度 栄養指導件数

●個人栄養指導

疾患別区分	個人指導				計
	入院		外来		
	加算	非加算	加算	非加算	
常食		14		37	51
軟食		1		4	5
流動食		1		0	1
小計		16		41	57
口腔・咽頭・食道疾患食	0	3	6	1	10
胃・腸疾患食	38	4	156	8	206
肝・胆疾患食	160	24	1199	42	1425
膵臓疾患食	112	26	170	31	339
心臓疾患食	194	15	498	20	727
高血圧症食	52	6	433	13	504
腎臓疾患食	264	23	1822	73	2182
貧血食	2	0	8	0	10
糖尿病食	387	51	2536	241	3215
肥満症食	11	5	266	53	335
脂質異常症食	12	4	389	25	430
痛風食	0	0	15	0	15
先天性代謝異常食	0	0	7	0	7
妊娠高血圧症候群食	15	2	27	2	46
アレルギー食	0	0	5	2	7
食欲不振症食	2	0	27	0	29
治療乳	0	0	0	0	0
術後食	3	1	8	0	12
検査食	0	0	11	0	11
無(低)菌食	0	0	0	0	0
経管栄養食	0	1	0	0	1
濃厚流動食	0	0	0	5	5
乳児期食	0	1	0	0	1
離乳期食	0	3	0	1	4
幼児期食	0	0	0	0	0
その他	5	6	3	10	24
小計	1257	175	7586	527	9545
合計3	1257	191	7586	568	9602



図11 全国国立大学個人外来栄養指導件数 上位5施設(平成27年度)

●集団栄養指導

	集団指導				計
	入院		外来		
	加算	非加算	加算	非加算	
肝・胆疾患食	7	0	150	7	164
膵臓疾患食	1	5	16	2	24
心臓疾患食	0	1	0	0	1
高血圧症食	7	1	97	10	115
腎臓疾患食	6	1	57	6	70
糖尿病食	85	8	57	17	167
肥満症食	2	0	28	2	32
脂質異常症食	1	0	22	2	25
その他	0	28	0	176	204
合計	109	44	427	222	802

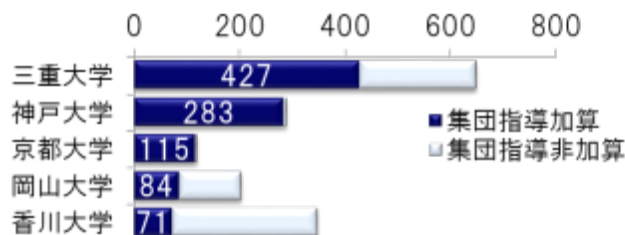
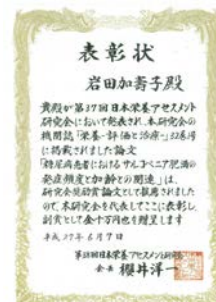


図12 全国国立大学集団栄養指導件数 上位5施設(平成27年度)

2)論文/著書

- 1) 服部 文菜 栄養指導により肥満が改善した生体腎移植ドナーの2症例 日本臨床腎移植学会雑誌 Vol.3-2;226-228
- 2) 岩田 加壽子 糖尿病患者におけるサルコペニア肥満の発症頻度と加齢との関連 栄養一評価と治療 vol.32 No.1 メディカルレビュー社、p20-23 第37回日本栄養アセスメント研究会にて発表

図13 研究会奨励賞



- 3) 原 なぎさ 栄養アセスメント 生体電気インピーダンス(BIA)法による体組成分析 臨床栄養臨時増刊号 栄養療法のピットフォーラム.Vol.126 no.6 医歯薬出版社、p739-743.
- 4) 岩田 加壽子 NASH 患者に対する栄養療法はどのように行うの？/肝細胞がん患者に対する栄養指導はどのように行うの？ Nutrition Care 2015 Vol.8 no.7 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)患者の病態生理と栄養指導 メディカ出版、p28-29./p42-43.
- 5) 原 なぎさ NASH 患者におすすめの食事はこれ！ Nutrition Care 2015 Vol.8 no.7 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)患者の病態生理と栄養指導 メディカ出版、p49-53.
- 6) 岩田 加壽子 肝臓病グルメディカル教室 臨床栄養 Vol.127 no.2 NST 活動のレベルアップのために知っておきたい薬の知識 医歯薬出版、p222-223.
- 7) 岩田 加壽子 「がん病態栄養管理栄養士」認定制度始まる 乳がんの人のための日常レシピ ブックエンド、p124-128.
- 6) 原 なぎさ「InBody を用いた膵癌患者における栄養評価と栄養指導の効果」第 46 回 日本膵臓病学会 2015.6(名古屋)
- 7) 原 なぎさ「Sarcopenic obesity and the prognosis of patients with cirrhosis by study using multifrequency bioelectrical impedance analysis」第 16 回 PENSA (アジア静脈経腸栄養学会)2015.7(名古屋)
- 8) 原 なぎさ「NST of Mie University hospital to improve the prognosis of patients with cirrhosis」第 16 回 PENSA(アジア静脈経腸栄養学会)2015.7(名古屋)
- 9) 原 なぎさ「アウトカムを見据えた肝疾患栄養指導の取り組み」肝と栄養の会 2015.8(東京)
- 10) 浅野 弘子「医療チームで創る膵がん教室における管理栄養士の活動とその評価」第 62 回 日本栄養改善学会 2015.9(福岡)
- 11) 服部 文菜「腎移植患者の肥満に対する移植前からの管理栄養士介入の試み」第51回日本移植学会 2015.10(熊本)
- 12) 原 なぎさ「肝疾患栄養サポート外来の実際と意義」第 23 回 JDDW2015.10(東京)
- 13) 原 なぎさ「肝硬変におけるサルコペニア・サルコペニア肥満は生命予後規定因子である～BIA 法を用いた検討～」第 4 回日本肝臓学会西部会 2015.11(名古屋)
- 14) 服部 文菜「腎移植予定患者およびドナー候補者への術前からの肥満是正に対する取り組み」第 19 回 日本病態栄養学会 2016.1(横浜)
- 15) 浅野 弘子「肥満に対する栄養指導効果の評価に向けて」第 19 回 日本病態栄養学会 2016.1(横浜)
- 16) 原 なぎさ「栄養指導患者における AUDIT と体組成・握力との関係」第35回 アルコール医学生物研究会学術集会 2016.1(東京)
- 17) 服部 文菜「在宅に向けての調理実習、セミナーを組み入れたトータル的な栄養指導の効果」第 35 回 食事療法学会 2016.3(名古屋)

3) 学会

- 1) 寺坂 枝里子 「体組成値を用いた SGLT2 阻害薬服用 2 型糖尿病の栄養指導」第 58 回 糖尿病学会 2015.5(下関)
- 2) 原 なぎさ「サルコペニアおよびサルコペニア肥満を合併した肝硬変の生命予後とその対策」第 51 回 日本肝臓学会 2015.5(熊本)
- 3) 岩田 加壽子「膵癌患者における栄養評価と栄養指導の効果—多周波BIA法を用いた検討—」第 38 回 日本栄養アセスメント研究会 2015.6(千葉)
- 4) 原 なぎさ「肝硬変におけるInBodyを用いた栄養評価サルコペニア及びサルコペニア肥満合併肝硬変の生命予後とその対策」第 38 回 日本栄養アセスメント研究会 2015.6(千葉)
- 5) 寺坂 枝里子「SGLT2阻害薬服用 2 型糖尿病における体組成評価と栄養指導」第 38 回 日本栄養アセスメント研究会 2015.6(千葉)

- 18) 服部 文菜「腎移植グルメディカル教室」第 49 回日本腎移植学会 2016.3(米子)

4) 講演

- 1) 岩田 加壽子 平成 27 年度 日本病態栄養学会 教育セミナー肝疾患 2015.6(東京)
- 2) 原 なぎさ「お腹にやさしい食事とは」日本消化器病学会東海支部会 第 96 回市民公開講座「おなかの病気 こんな症状大丈夫？」 2015.6(三重)
- 3) 原 なぎさ「肝臓の栄養療法」 2015.7(神奈川)
- 4) 原 なぎさ「知っておくと得をする栄養の話とレシピの紹介」パープルリボン 2015in 津 2015.9(三重)
- 5) 浅野 弘子「肥満 2 型糖尿病の食事療法」35th 糖尿病療養指導士の講習会 2015.9(三重)
- 6) 服部 文菜「CKD患者に対する継続栄養指導」腎と栄養セミナー 2015.10(三重)
- 7) 原 なぎさ「原発性胆汁性肝硬変の食事療法」PBC 患者勉強会 2015.10(三重)
- 8) 原 なぎさ「膵がん患者・家族に対する栄養療法の取り組みー膵がんグルメディカル教室ー」膵がん教室フォーラム in 津 2015.11(三重)
- 9) 原 なぎさ「サルコペニアの暫定基準についてのセッション BIA 法」第4回 肝とサルコペニアを考える会 2015.12(東京)
- 10) 岩田 加壽子 日本病態栄養専門士 受験のためのセミナー 2016.1(横浜)
- 11) 原 なぎさ「当院の肝疾患栄養療法の取り組み」第 19 回 日本病態栄養学会 ランチョンセミナー 2016.1(横浜)
- 12) 原 なぎさ「栄養アセスメントその評価を栄養治療に如何にいかすか」第 19 回 日本病態栄養学会 2016.1(横浜)
- 13) 原 なぎさ 肝臓チーム医療講演会 2016.1(久留米)